

橋北小すくすくサポーター通信



平成 29 年度 12 月号

橋北小すくサポ事務局

早いもので 2017 年もあと 1 か月を残すのみとなりました。

既に「2017 年ヒット商品」が発表され、これを手にする頃には「新語流行語大賞」も決まっていることでしょう。清水寺で発表される「今年の漢字」は何でしょうか。

みなさんにとっての今年の流行語、漢字は…？ 1 年を振り返り、年賀状の宛名書きをしながらそれぞれに考えてみるのもよいかも知れません。

年末年始の恒例イベントを前にした橋北小の児童たちは、颯颯と頬をなでる鈴鹿おろしなど何のその、持久走、なわとび運動と元気いっぱいの毎日を過ごしています。

すくすくサポーターのみなさんの活動報告です



9 月 6 日（水）に稲刈りを行いました。田植えから約 4 か月、しっかり成長した稲は、子どもたちの手でどんどん刈られていきました。田植えのときにお世話になった 3 人の山本さんと野津さんにお越しいただき、刈り取りの指導をして頂きました。また、諸岡さんには稲刈りの様子をカメラに収めて頂きました。



9 月 15 日（金）、図書ボランティアの山本さん、吉本さんに掲示物を秋バージョンに変えて頂きました。「秋分」の意味について書かれたコラムをじっくりと読んでいた子どもたちの姿を見てとてもうれしい気持ちになりました。

また後日、図書室の清掃、整頓も図書ボラのみなさんにして頂きました。





10月10日（火）、5年生が精米作業を見学しました。米作りでお世話になっている山本郁男さん、山本元重さん、野津竹次さんが、精米機2つと石抜機を使って、粳摺り、精米、石抜きの作業を子どもたちに見せて頂きました。

収穫した稲が精米されていく様子を詳しく、しかもちゃんと授業になるよう工夫して披露して頂き、子供たちにはとても貴重な見学会となりました。

秋の読書週間では朝のさわやかタイムに福森さんと川添さんのお二人が読み聞かせをしてくださいました。

風変りな絵本（逆さ絵）の朗読もあり、子供たちの本に対する興味、関心が一層深まったと思います。



9月の初旬まだ暑い中、児童のお父さんを含む6名の方が東門築山の剪定を行ってくれました。

10月12日には地域の方10名が2時間程かけて、また午後からは、1年生の児童のお祖母さんが除草作業を行ってくれました。

1学期の三滝川調査の際に安全サポーターとして参加してくださいました伊藤さんは今回ご夫婦で学習支援をして頂きました。



心温まるたくさんのサポート本当にありがとうございました。



橋北小すくサポ事務局では児童たちの応援団になって頂ける「すくすくサポーター」を随時募集しています。

- 第3学年が3学期に総合的な学習の時間に予定しています「昔あそび」で昔体験（こま、けん玉、お手玉など）を一緒にして頂ける方がみえましたら、ご連絡ください。
- 学校の周りに植えてある「あおざり」の落ち葉拾いのお手伝いをして頂ける方も随時募集しています。



橋北小学校すくすくサポート事務局
電話 330-0026

上野教頭先生までご連絡をお願いします。

（セキュリティー上学校内で活動して頂けるサポーターは登録制となります）